

タイトル：人々から好意を持たれるとは

聖書箇所：使徒の働き 2：37~47

今週の聖句：あなたがたの光を人々の前で輝かせなさい。人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようになるためです。

マタイの福音書 5：16

1. はじめに

人から好意を持たれたり、評判の良いこと

2. 展開

キリストの十字架の死、復活、40日間弟子たちに出現。

復活した「イエスが主」を熱く語る。

- ・ 37節：聴衆の反応・・・待ち望んでいたイエスを十字架につけた罪に気づく。
罪が赦されるため助けを求める。
- ・ 38節：ペテロの答え・・・(1) 悔い改め
(2) バプテスマ (洗礼)
(3) 賜物としての聖霊

ローマ 10：9~10

- ・ 39節：すべての人に聖霊が用意されている。
- ・ 40節：曲がった時代
- ・ 41節：3000人がバプテスマを受けた。**マタイ 28：19~20**
- ・ 42節：使徒たちの仲間に加えられた人たちの態度・・・教えを守り、交わり、パンを裂き、祈る
- ・ 43節：恐れ（尊敬、畏敬）が生まれた。
- ・ 44節~47節：一つになることの大切さとその力強さ **エペソ 4：2~5**
信者たちの様子、態度
周りの反応・・・素晴らしい仲間とわかり好意を持つ。
「ワンチーム」・「3本の矢」
好意を持たれたわけ・・・一つになった信者たちの喜び、交わり、分かち合い、行為

マタイ 7：12、マルコ 12：31

3. 適用

自身に対して (1) イエスは主である。

(2) 聖書のみ言葉による。

(3) 一つになる。

周りの人に対して (1) 周囲の人々に光として。

(2) 相手の立場に立って。

(3) 霊的な一致を持って。

4. 結論

神に召され、先に救われた私たちクリスチャンの使命は、まだ真の神を知らない人たちが、罪を悔い改めて、イエスが主であることを告白し、バプテスマを受けるように導くことです。私たちクリスチャンにできることは、たとえ、大きな働きではなくても、一人一人がさまざまな形で、あらゆる機会を捉えて、良い行いに努め、人々の前で自分自身を光として輝かせることです。

それを、神が望んでおられ、神がしてくださるのでありますから。

引用聖句

- マタイ 5 : 1 6** あなたがたの光を人々の前で輝かせなさい。人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようになるためです。
- ローマ 1 0 : 9~1 0** もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。
- マタイ 2 8 : 1 9~2 0** あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。父・子・聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように教えなさい。
- エペソ 4 : 2~5** 謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに忍び、平和の絆で結ばれて、御霊による一致を熱心に保ちなさい。あなたがたが召された、その召しの望みが一つであったのと同じように、からだは一つ、御霊は一つです。主はひとり、信仰は一つ、バプテスマは一つです。
- マタイ 7 : 1 2** 人からしてもらいたいことは何でも、あなたがたも同じようにしなさい。
- マルコ 1 2 : 3 1** あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい。